

# 平成29年南信州広域連合議会第1回臨時会会議録

平成29年5月26日（金曜日）

午前10時00分 開 議

---

開 会

日 程

- 第 1 会議成立宣言
- 第 2 議員辞職許可報告
- 第 3 仮議席の指定
- 第 4 議長選挙
- 第 5 議席の指定
- 第 6 議会運営委員の選任
- 第 7 会期の決定
- 第 8 議案説明者出席要請報告
- 第 9 会議録署名議員指名
- 第10 広域連合長あいさつ
- 第11 報告案件（1件）
- 第12 議案審議（1件）即決  
議案第12号  
説明、質疑、討論及び採決

閉 会

---

出席議員 33名

(別表のとおり)

---

欠席議員 0名

(別表のとおり)

---

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

---

---

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

---

○事務局 事務局よりご連絡をいたします。まず本日の会議資料につきまして、事前送付に一部不手際がございまして議員の皆様にご迷惑をおかけいたしました。申しわけありませんでした。

申し遅れましたが、私は南信州広域連合議会書記長を務めさせていただきます広域連合事務局庶務係の加藤と申します。よろしくお願いたします。

それでは、開会前にお願いたします。携帯電話・アラーム時計・スマートフォン等は音が出ないようにマナーモード等の設定をお願いたします。

また、本日、議会臨時会が招集されましたが、ただいま議長が欠けておりますので、地方自治法第106条第1項の規程によりまして議長が選挙されるまでの間は副議長が議長の職を行うことになっております。

それでは下平副議長さん、議長席にお着きください。

## 開 会

午前10時00分

---

○副議長（下平豊久君） それでは、ただ今から平成29年南信州広域連合議会第1回臨時会を開会いたします。

### 日程第1 会議成立宣言

---

○副議長（下平豊久君） 日程1の会議成立の宣言でございますが、現在の出席人員は33名全員であります。よって本日の臨時議会は成立をいたしております。

これより本日の会議を開きます。

### 日程第2 議員辞職許可報告

---

○副議長（下平豊久君） 議員辞職許可報告でございますが、大鹿村の熊谷英俊議員から5月8日付、泰阜村の林節生議員から4月26日付、根羽村の石原明治議員から4月28日付、阿南町の勝野猶美議員、平松三武議員から5月10日付で、それぞれ議員辞職願いが提出をされ、同日付でそれぞれ許可をいたしましたので、議会規則第128条第2項の規程により報告をいたします。

### 日程第3 仮議席の指定

---

○副議長（下平豊久君） この際、議事進行上、仮議席の指定を行うことといたします。仮議

席については、ただいま各議員が着席されている議席を仮議席と指定いたしますので、そのようによろしく願いをいたします。

#### 日程第4 議長選挙

---

○副議長（下平豊久君） 日程4、議長選挙を議題といたします。

これより、地方自治法103条第1項の規程に基づいて議長の選挙を行うことといたします。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条の第2項の規程により、指名推薦の方法によりたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（下平豊久君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推薦の方法によることと決定いたします。

お諮りいたします。

被選挙人の指定の方法については、副議長において指名することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（下平豊久君） 異議なしと認めます。

よって、副議長において指名することに決定をいたします。

南信州広域連合議長には、清水 勇君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま副議長において指名いたしました清水 勇君を議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○副議長（下平豊久君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました清水 勇君が議長に当選されます。

ただいま議長に当選されました清水 勇君が議場におられますので、南信州広域連合議会会議規則第26条第2項の規程により本席から当選の告知をいたします。

ここで新議長のあいさつを願うことといたします。

清水 勇君、議長当選承諾とあいさつをお願いいたします。

○議長（清水 勇君） 皆様、おはようございます。

ただいま南信州広域連合議会議長にご指名いただきました、飯田市議会議長の清水

勇であります。一言、選任にあたりごあいさつさせていただきたいと思ひます。

南信州広域連合議会としても数多くの課題を抱えて今進んでいるところであります。

焼却場の問題につきましては、今年度運用が開始され一段落したんじゃないかなというふうに思っております。また、リニアのそれぞれの関係する地域の問題、また駅周辺の整備事業においても広域連合としてのご意見を出しながら進めていかなければならないところだと考えておるところでもあります。

また、産業振興の拠点といいますか、飯田工業後地についてもそれぞれの整備事業が今進んでおるわけでありましてけれども、その件につきましても、これは広域連合が中心に進めておる事業でもあります。したがって、これからは整備については議員の皆様にご意見をしっかりいただきながら進めていかなければならない事業というふうに考えています。

また、それに伴いまして、免許センターの問題も関連した事業として進めていくというふうなことも広域連合の事業でもあります。

また、保険事業、その他広域連合として県に要望いたしましたスポーツ施設、またコンベンションセンター等、これからの課題等も多く、踏まえながらこの広域連合議会の重要性も高い課題のことがあるというふうに感じております。

これにつきまして、またしっかりとした議会運営をしていかなければならないということについて、重責をいま痛感しているところでもあります。

ここの連合長の皆さん、また議会の皆さん、今後ともご指導ご協力いただきながら南信州地域が発展していくことを願ひ、またこの南信州広域議会が盛んにまた運営されていくことを願ひ、簡単ではありますがけれども議長としてのごあいさつとさせていただきます。

今後ともよろしく願ひいたします。(拍手)

○副議長(下平豊久君) それでは、いま清水新議長の当選承諾と新任のごあいさつでございます。

以上で副議長の任務はこれまでとし、新議長に議長席に着席いただくことといたします。ご協力ありがとうございました。(拍手)

## 日程第5 議席の指定

○議長(清水 勇君) それでは日程に従いまして、これより議席の指定を行います。

大鹿村、泰阜村、根羽村、阿南町におきまして議員の辞職により、また天龍村、飯田

市におきましては議会議員の選挙により南信州広域連合議会議員の変更がありました。

よって、会議規則第3条第2項の規程により、議長において議席の指定をいたします。

議席番号及び議員の氏名を書記長をして朗読いたさせます。

加藤書記長。

○書記長（加藤博文君） それでは、議席番号とお名前を読み上げさせていただきます。

1番・熊谷英俊議員、6番・丸本 清議員、7番・板倉幸正議員、10番・原 光史議員、14番・勝野猶美議員、15番・栗生勝由議員、22番・熊谷泰人議員、23番・湯澤啓次議員、24番・永井一英議員、25番・福沢 清議員、26番・木下容子議員、27番・湊 猛議員、28番・新井信一郎議員、29番・清水 勇議員、30番・吉川秋利議員、31番・木下克志議員、32番・村松まり子議員、33番・井坪 隆議員、以上でございます。

○議長（清水 勇君） ただいま朗読いたしましたとおり指定いたします。

次の日程に進みます。

## 日程第6 議会運営委員の選任

---

○議長（清水 勇君） これより、南信州広域連合議会運営委員の選任を行います。

現在、議会運営委員のうち4人が不在となっております。したがって本臨時会で南信州広域連合議会委員会条例第3条第1項の規程により、議長において議会運営委員を指名いたします。

委員の指名を書記長をして朗読いたさせます。

加藤書記長。

○書記長（加藤博文君） 議席番号順に朗読いたします。

7番・板倉幸正議員、8番・松村尚重議員、24番・永井一英議員、28番・新井信一郎議員、以上でございます。

○議長（清水 勇君） ただ今の朗読のとおり、議会運営委員に指名したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（清水 勇君） ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名しました諸君を南信州広域連合議会運営委員に選任することに決定いたしました。

ここで議会運営委員会の委員長を互選するため、議会運営委員会を開催いたしますの

で、本会議を暫時休憩といたします。

休 憩 午前10時11分

---

再 開 午前10時24分

○議長（清水 勇君） それでは休憩を閉じ、会議を再開いたします。

休憩中の議会運営委員会を開催し、委員長を互選されましたので書記長をして報告いたさせます。

加藤書記長。

○書記長（加藤博文君） 議会運営委員会委員長に永井一英委員が選任されました。

以上です。

○議長（清水 勇君） それでは次に進みます。

## 日程第7 会期の決定

---

○議長（清水 勇君） 会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期及び日程につきましては、去る5月11日に議会運営委員会を開催いたし、協議を願っていますので、その結果についてご報告を願うことにいたします。

議会運営委員会委員長、永井一英君。

○議会運営委員長（永井一英君） 5月11日と本日開催をいたしました議会運営委員会の協議の結果をご報告申し上げます。

本臨時会の会期は本日1日とし、その日程につきましては、お手元に配布してあります日程表によることといたします。

本日、上程される案件は、報告案件1件、予算案件1件であり、即決議案といたしました。

以上であります。

○議長（清水 勇君） ただ今の報告について、ご発言はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（清水 勇君） お諮りいたします。

本臨時会の会期につきましては、委員長の報告のとおり本日1日といたしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（清水 勇君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日5月26日の1日と決定いたしました。

次の日程に進みます。

## 日程第8 議案説明者出席要請報告

---

○議長（清水 勇君） 本日の議会における議案説明者として、地方自治法第121条の規程により、牧野広域連合長ほか関係者の出席を要請いたしました。

次の日程に進みます。

## 日程第9 会議録署名議員指名

---

○議長（清水 勇君） 会議録署名議員に丸本 清君、板倉幸正君を指名いたします。

次の日程に進みます。

## 日程第10 広域連合長あいさつ

---

○議長（清水 勇君） ここで広域連合長のあいさつを願うことにいたします。

牧野広域連合長。

○広域連合長（牧野光朗君） おはようございます。

一言ごあいさつを申し上げます。

本日ここに平成29年南信州広域連合第1回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては何かとご多忙のところご出席いただき諸案件につきましてご審議いただきますことに対し厚く御礼を申し上げます。

さて、新年度に入りまして飯田市及び天龍村におきまして、議会議員選挙が行われましたほか、阿南町、根羽村、泰阜村、大鹿村などでも議会構成の変更があり、新たに広域連合議会の議員をご選出いただいております。

これまでお世話になりました議員各位にお礼を申し上げますとともに、新たに議員となられた皆様、引き続きお世話になる皆様、それぞれ当地域の発展のためにご協力を賜りますよう改めてお願いを申し上げます。

それではまず、当地域の最近の動きにつきまして触れておきたいと思っております。

去る5月5日の夕方、飯田市南信濃南和田地籍におきまして林野火災が発生いたしました。5月9日までの間、早朝から飯田広域消防、飯田市消防団に加えまして、天竜村消防団の応援もいただく中で、陸上部隊での消火活動を展開したところでございます。



また、広域航空消防応援実施要綱に基づきまして、愛知、静岡、岐阜、埼玉、東京、各都県の消防防災ヘリ延べ8機、さらには県を通じて要請した自衛隊ヘリ延べ13機によります消化活動が集中的に行われました結果、5月9日の昼過ぎに鎮火となりました。

改めて、災害対応に携わっていただきましたすべての関係者の皆様のご尽力に深甚なる感謝を申し上げる次第であります。本当にありがとうございました。

今回の林野火災では、人的被害や住家被害がなかったことにつきましては安堵をしているところでありますが、陸上部隊の展開が困難な急峻な地形、上空から散水を通しにくい広葉樹の多い植生、蓄熱しやすい落ち葉の堆積状況等の要因が重なり、自衛隊や他の都県からの広域応援を含め、できる限りの対応をもってましても鎮火までにかかなりの時間を要したところであります。

いずれにいたしましても、林野火災の消火の難しさを改めて認識いたしましたことから、今回の事案につきまして広域消防でも検証をいたし、今後の教訓にして、登山や山林での活動時における火の元の注意喚起など、安全安心な地域づくりに今後も一層、力強く取り組んでまいる所存であります。

次に、当面する課題とその対応につきまして申し上げます。

始めに、「産業振興と人材育成の拠点」整備事業につきまして申し上げます。

旧飯田工業高校施設の整備事業につきましては、信州大学航空機システム共同研究講座が利用いたしますC棟、これは旧電気科混合棟にあたります。C棟及び環境試験機器室などの必要な施設の改修事業などを行います第1期工事が今年3月に完了いたしました。

今回導入いたしました環境試験機器は、日本でも最大級の着氷試験機でありまして、このご活用にご期待がかかるところであります。今後も国県と協働する中で、日本の環境試験拠点として機能するよう機器の導入を進めてまいる所存であります。

また、第2期工事は地方創生拠点整備交付金を活用いたしまして、4月末工事に着手いたしましたところであります。本工事はA棟、これは旧体育館棟であります。A棟を改修し、現在の工業技術センター及びEMCセンターの検査機能を拡充し、移転するための整備及び各種展示会や研修に活用できる500人収容規模のホールの整備を行うものでございます。

去る、4月22日に開講式が行われました「信州大学航空機システム共同研究講座」におきましては、修士課程3名、特別の課程11名の学生を迎えたところでありまして、当日は学生代表より「この地で学び一流のエンジニアになりたい」との力強い宣誓が行

われ、航空機システムの高度人材育成拠点として第一歩が踏み出されたところでございます。

これに併せまして、講座の運営を支援いたしますコンソーシアムにおきましては、円滑な運営に向けまして今後さらに体制を強化するため、多くの会員にお集まりいただくよう準備を進めていると伺っているところでございます。

次に、リニア中央新幹線建設工事と、その関連事業などにつきまして申し上げます。

J R東海は昨年11月1日に、大鹿村内におけます中央新幹線南アルプストンネル新設（長野工区）工事に係る安全祈願・起工式を開催し、準備工事を進めてきたところでありますが、先月4月27日に除山非常口から県内初の作業用トンネルの掘削を開始いたしました。

また、豊丘村内における中央新幹線伊那山地トンネル新設（坂島工区）工事に係る工事説明会が3月から4月にかけて開催されており、飯田市における中央アルプストンネル（松川）外工事におきましては、工事の着手に向けて施行計画の検討、関係先との協議を行っており、今後本格的なトンネル掘削工事が開始されてまいります。

建設発生土の管理に関しましては、4月19日に開催されましたJ R東海幹部と関係市町村長との意見交換の中で、J R東海側から、豊丘村本山の発生土置き場と同様に、完了後もJ R東海が管理することを念頭に調整するとの考えが伝えられたところであります。

また、5月17日には知事と市町村長との懇談会を行い、本で行われる予定になっております知事とJ R東海柘植社長との会談に向けまして意見交換をいたしましたところであります。

今後、建設発生土置き場の安全性や発生土の運搬による住環境への影響など、さまざまな課題が生じてまいりますので、住民の理解が得られますようJ R東海に対しまして、事業者としての責任を十分果たすよう求めてまいり次第であります。

一方、リニア駅周辺につきましては、導水路の付け替えと用地取得範囲に関して地元との協議がおおむね整ってまいりまして、5月9日に駅部から幅杭の設置が開始されておるといふような状況がございます。また、飯田市で進めておりますリニア駅周辺整備の基本計画に関しましては、今月10日まで行われましたパブリックコメントを踏まえ、今月31日に開催されます駅周辺整備検討会議でご協議をいただき成案としてまとめていく予定と伺っているところであります。

今後も広域連合といたしまして、関係自治体や県と連携をする中で、さまざまな課題

に対しまして必要な検討を進めてまいりたいと考えているところであります。

続きまして、三遠南信自動車道に関連して申し上げます。

飯喬道路2工区につきましては、天竜峡大橋の上部工も順調に進んでいると伺っており、今年度の（仮称）龍江ICから（仮称）飯田東IC間の開通、そして平成31年度の天竜峡ICから（仮称）龍江IC間の開通に大きく期待するところであります。

3工区や青崩峠道路におきましても、工事が順調に進められていると伺っており、広域連合といたしましては、これからも三遠南信自動車道の早期全線開通に向けまして、より一層の事業促進が図られますよう引き続き関係する県や市町村とともに関係機関への要望活動を行ってまいり所存であります。

また、南信州広域連合で策定いたしました、広域的な幹線道路網構想の西部軸に位置づけられております国道153号飯田南バイパスにおきまして、国より今年度から事業化に向けた計画段階評価を進めるための調査に入ることが発表されました。今後、リニア駅開駅に向けまして早期整備にさらに努力してまいり所存でございます。

次に、稲葉クリーンセンター整備事業について申し上げます。

本年度はいよいよ稲葉クリーンセンターの正式稼働を迎えるわけですが、関係各位の皆様方のご理解の元、建設工事は計画どおり順調に進捗しているところであります。

プラント機器の設置もおおむね完了いたしまして、処理棟、管理棟とともに、現在、内装の仕上げに取りかかっております。管理棟、計量棟につきましては今月中に、処理棟につきましても6月中にそれぞれ竣工する予定であります。

また、試運転につきましては、6月に受電を行いまして、各種機器の調整を始めてまいります。8月9日には火入式を執り行う予定でございまして、その後、本格的な試運転へと移行してまいります。

9月1日からは、新しい収集体系によりまして稲葉クリーンセンターですべてのごみの処理を開始しながら、燃焼試験、性能試験、環境値の測定等を行い、12月1日の正式稼働を迎える予定でございます。

これまで事業が順調に進捗してまいりましたのも、ひとえに地元地域の皆様方や議員各位をはじめ、関係するすべての皆様方、団体などのご理解ご協力の賜と感謝を申し上げます。

今後も正式稼働に向けまして、気を緩めることなく整備を進めてまいり所存でありますので、より一層のご理解ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

次に、「在宅医療と介護の連携推進事業」について申し上げます。

昨年4月に発足いたしました「南信州在宅医療・介護連携推進協議会」は、平成30年4月からすべての事業を実施するための具体的な協議を行う最終年度となりました。各専門部会におきまして、これまで集約した課題の分析を行い、構成する皆様を中心とした積極的なお取り組みによりまして、各事業が着々と進捗しているところでございます。

その中で、重点課題の1つであります「切れ目のない在宅医療と介護の提供」で取り組んでまいりました「退院調整ルールづくり」につきましても、この4月より施行運用を始めまして2ヶ月を経過するところであります。

専門部会で協議してまとめたルールではありますが、実際に多職種の間で情報提供等をはじめましたところ、見えなかった課題も出てまいりました。現在、再度課題を集約いたしまして、より簡潔で明快なルールとなるよう検討をいたしているところであります。

そのほか、すべての事業も今年度末までに実施に向けた準備が整いますよう、さらに努めてまいる所存であります。

次に、「看護師等確保対策」について申し上げます。

2月に創設いたしました、「看護師等確保対策修学資金貸与制度」であります。4月より貸与する学生の募集を行ってまいりました。

初年度である今回は、制度周知のため募集期間を5月19日までといたしまして、圏域内の学校・養成施設・医療機関等への周知のほか、包括医療協議会主催の就職ガイダンスの場でも、飯伊地域の医療職へ関心ある学生へのアピールを積極的に行いまして、この地域へ多くの看護職員が定着するように制度の説明等に努めてまいったところであります。

その結果、対象となる学生やご家族の方々の関心度も高く、多くの方より制度の問い合わせや利用希望の申請をいただきました。

将来優秀な看護職員の確保と定着を期待できる制度となりますよう、さらに改善を重ねてまいる所存であります。

次に、広域消防について申し上げます。

本年も関係機関のご協力をいただく中、3月8日から3月31日まで「たき火火災ゼロ運動」を展開いたしました結果、今年3月末までで、たき火など屋外での火の取り扱いによる火災は8件減少いたしました。

さらに、防災ヘリアルプスの墜落事故による林野火災等への対応の遅れが危惧される

ことから、林野火災を未然に防止する取り組みといたしまして、4月2日から4月16日までの15日間、「山火事防止特別運動」を行った結果、この期間中に林野火災は発生していない状況でありました。

なお、火災の概要につきましては、この後の全員協議会におきまして担当者より報告をさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

救急業務に関連いたしましては、これから夏に向けまして蒸し暑い梅雨の時期から発症が心配されます熱中症の予防対策につきまして、既にホームページ等により注意喚起を実施しているところであります。熱中症は生命の危険が及ぶこともありますので、さまざまな機会を捉え、その予防法や応急処置などにつきまして広報に努めてまいり所存であります。

さて、本日提案いたします案件は、報告案件1件及び予算案件1件でございます。

報告案件は、平成28年度南信州広域連合一般会計予算の繰越明細費につきまして、翌年度繰越額が固まったことから地方自治法の規定に基づいて繰越明細費繰越計算書の報告を行うものでございます。

続きまして、議案の概要について申し上げます。

議案第12号は、平成29年度南信州広域連合一般会計の補正予算第1号案でございます。南信州広域連合が取り組んでおります人材育成のための振興事業へ寄附金の申し出があり、その活用方法として、当地域の産業振興に寄与する人材を育成するためにこのほど開講いたしました、信州大学航空機システム共同研究講座の運営を支援しておりますコンソーシアムに補助金として支出するための補正をお願いするものでございます。

詳細につきましては、この後の議案審議の際に担当から説明をいたさせますので、よろしくご決定を賜りますようお願い申し上げます。

以上を申し上げます。議会開会にあたりましての私からのあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（清水 勇君） 次の日程に進みます。

## 日程第11 報告案件（1件）

◇ 報告第1号 平成28年度南信州広域連合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

○議長（清水 勇君） これより報告案件の審議に入ります。

報告第1号平成28年度南信州広域連合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

てを議題といたします。

朗読を省略して、直ちに理事者側の説明を求めます。

塚平事務局次長。

○事務局次長（塚平 裕君） 報告第1号についてご説明申し上げます。議案書の報告第1号の1をご覧ください。

本件は、平成28年11月28日に開催いたしました平成28年第2回定例会でご承認いただきました平成28年度南信州広域連合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてございまして、繰越明許費予算の翌年度繰越額が固まりましたので地方自治法の規定に基づき報告をするものでございます。

1ページをご覧ください。

事業名は、それぞれ2款1項の固定資産台帳整備事業、「産業振興の拠点」整備事業に係る事務委託費、4款1項の稲葉クリーンセンター整備事業でございまして、表の中ほどの金額欄は繰越明許費の予算額でございまして、その右の翌年度繰越額が平成29年度へ実際に繰り越した額でございます。繰越額の財源につきましては内訳のとおりでございます。

説明は以上でございます。

○議長（清水 勇君） 説明が終わりました。

ご質疑はございませんか。

よろしいですか。

（発言者なし）

○議長（清水 勇君） なければ、質疑を終結いたします。

次の日程に進みます。

## 日程第12 議案審議（1件）即決

---

○議長（清水 勇君） これより議案審議に入ります。

### ◇ 議案第12号 平成29年度南信州広域連合一般会計補正予算（第1号）案

○議長（清水 勇君） 議案第12号、平成29年度南信州広域連合一般会計補正予算（第1号）案についてを議題といたします。

朗読を省略し、直ちに理事者側の説明を求めます。

塚平事務局次長。

○事務局次長（塚平 裕君） 議案第12号についてご説明申し上げます。

本案は、平成29年度南信州広域連合一般会計補正予算（第1号）案でございます。

第1条の歳入歳出予算の補正は、予算総額にそれぞれ2,220万円を増額いたしまして、補正後の歳入歳出予算の総額を23億1,970万円といたしたいとするものでございます。

歳出からご説明申し上げますので、一般補12・13ページをご覧ください。

2款1項7目・産業振興と人材育成の拠点事業費は、人材育成のための振興事業への寄附金の活用方法といたしまして、当地域の産業振興に寄与する人材を育成するためにこのほど開講いたしました、信州大学航空機システム共同研究講座の運営を支援をしておりますコンソーシアムに補助金として支出をしたいとするものでございます。

続いて、歳入をご説明申し上げますので、一般補10・11ページをお開きください。

6款1項2目・総務寄附金でございますが、人材育成のための振興事業への寄附金でございます。信州大学航空機システム共同研究講座コンソーシアムへの補助金支出の特定財源とするものでございます。

補正予算の説明は以上でございます。よろしくお願ひいたします。

○議長（清水 勇君） 説明が終わりました。

ご質疑はございませんか。

よろしいでしょうか。

（発言者なし）

○議長（清水 勇君） なければ、質疑を終結いたします。

討論はございませんか。

（発言者なし）

○議長（清水 勇君） なければ、討論を終結いたします。

これより、議案第12号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案を、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（清水 勇君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

## (連合長あいさつ)

---

○議長（清水 勇君） 以上をもちましてすべての日程を終了いたしました。

ここで広域連合長から発言の申し出がありますので、これを認めます。

牧野広域連合長。

○広域連合長（牧野光朗君） 本日、南信州広域連合平成29年第1回臨時会を開催いたしましたところ、提案いたしましたところ、提案いたしました諸案件につきまして慎重にご審議をいただき、それぞれ原案どおりご決定を賜りましたことに対し厚く御礼申し上げます。

平成29年度は、広域連合にとりまして「産業振興と人材育成の拠点」整備事業や、リニア中央新幹線工事の本格化など、多くの懸案事項が進展することによりまして、大変重要な年になるというように考えております。

今後も広域連合といたしまして、状況変化に的確に対応するため構成市町村をはじめ、関係機関と連携して地域経営に邁進してまいる所存であります。

そうした意味も含めまして、議員各員におかれましても地域の一体的な発展と住民福祉の向上のため、より一層のご理解ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます次第であります。

なお、この後の全員協議会におきまして、広域連合の取り組みや当面の諸課題につきましてご報告ご説明をさせていただきますのでどうかよろしくお願いいたします。

以上を申し上げまして、私の閉会のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

## 閉 会

---

○議長（清水 勇君） これをもちまして、平成29年度南信州広域連合議会第1回臨時会を閉会といたします。

ご苦勞様でした。

---

閉 会 午前10時48分